

サポートセンターみらいず 相談室からのお知らせ

2014年6月号

運営：社会福祉法人^{財団}静岡県済生会

〒410-2122 伊豆の国市寺家 202 伊豆医療福祉センター内 サポートセンターみらいず

Tel: 055-949-1418 Fax: 055-949-5303

Web: <http://www.izuiryo.jp/> E-mail: shien@izuiryo.jp

◎時間に沿って行動できない悩み

先月に続いて、相談の中からのお話です。

私が受ける相談の中で、「時間を守って行動できない」という悩みを聞くことがあります。例としては、「7時までに登校準備すること」など、日常の約束が守れないことです。

私たちは何となく言葉の意味を理解し行動する習慣を身につけて来ました。この「までに」がくせ者で、遅くとも7時に準備が完了していたらよいと理解するのが一般的な解釈と思います。

ところが、似たような言葉や、場面によって解釈が異なる言葉があるものですから、言葉を十分に理解できない子どもたち全てが、この「までに」を正しく理解できる訳ではありません。

同じ言葉でも使う場面で、解釈が異なるものとしては、「より」の使い方があります。

例えば、「5より大きい数」のように何かと比較するときには、5は含まれませんが、時間や場所の「5時より」の時には、5は含まれています。

一方終点を示す「までに」は、「まで」と「までに」で違ってきます。場所や時間を示すときには、前者が終点を含むのに対し、後者は、終点を含みません。

「7時までに登校準備すること」という目標は、「に」の一文字による違いが良くわからないことで大きく変わってきます。

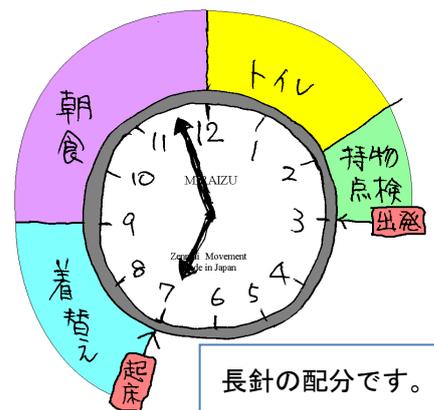
お店の営業時間が「夜 8 時まで」なんてのは、夜 8 時に駆け込んでも、多くのお店で OK ですから、この「まで」同じでは?と誤解すると、なんとなく、「7時に登校準備すれば OK かな…」という感じで、理解しているのかもしれませんが。

他にも、子どもによっては、時間の経過をうまく体感できない場合があり、何時に準備を始めて、何時に玄関に立てばよいのか解らない場合があります。

もっと、単純明解に「6時50分に準備開始、7時に完了し玄関に立つ」のように「まで」「ぐらい」等の言葉を使わないことで、行動できるようになった報告もあります。

ちょっとした、言葉の違い、理解の違いが原因かもしれません。こんなところは、叱って直るところではない部分ですね。

(森沢)



こんなので行動できるようになった例もあります。



◎6月の予定

- 6日(金) しゃぼんだま相談会(「摂食」の学習会)
- 7日(土) 春の遠足(入所部門の行事)
公開セミナー「排泄について」
- 17日(火) しゃぼんだま相談会(「歯科」の学習会)



2014年6月の予定

	月	火	水	木	金	土
	2	3	4	5	6	7
午前 午後	外来・訪問	外来・訪問	会議 外来・訪問	外来・訪問	しゃぼんだま 相談会	春の遠足 公開 セミナー
	9	10	11	12	13	14
午前 午後	外来・訪問	外来・訪問	外来・訪問	外来・訪問	外来・訪問	伊豆の国市 福祉大会
	16	17	18	19	20	21
午前 午後	外来相談	しゃぼん だま 相談会	外来・訪問	外来・訪問	外来・訪問	外来(森沢)
	23	24	25	26	27	28
午前 午後	外来・訪問	外来・訪問	外来相談	外来・訪問	外来・訪問	
	30					
午前 午後	外来・訪問					

色付きの部分は予定が確定しています。真っ白の部分が相談室に職員のいる予定です。急な訪問などにより、相談室を空けることもありますので、来所の前には電話等でご確認ください。また、Fax番号は専用ではありませんので「相談室」あてを明記してください。



★梅雨の季節と言えば、でんでん虫ですが、海の貝の左巻きは高く売れるとか聞いたことがあります。陸貝は左巻きの種類が多くて、ヒダリマキマイマイ、キセルガイにも左巻き(→)が多いのです。(森沢)

